

人権学習用 DVD「大切なひと」を用いた学習の展開例

学習の流れ	・DVD を視聴し、参加者自身がワークシートに記入し、意見や感想を交換しながら、理解を深める内容です。 ・学習のねらいを明確にし、学習内容(参加者が知りたいこと)を決めましょう。 ・70分の学習を想定していますが、参加人数や時間によって、話し合う項目数や時間配分を調整しましょう。
-------	--

学習のねらい	1 ネット社会における部落差別と人権について学び、部落差別と人権に対する理解を深め、これまでの人権意識について考える。 2 私たちが日常生活の中で心がけること、できることを考える。
--------	---

学習活動(約70分を想定)	学習活動を支援するポイント
1 開会 (3分) 進め方を説明	・資料の配布、学習会の進め方を参加者に説明する。 ・必要な場合、参加者にグループになってもらう。 ・「人の意見を批判しない」「多くの方の意見を聞く」など“話し合う際のルール”も共有する。 ・ワークシートの設問を説明し、どの設問を使うかを決め、伝える。
2 DVDの視聴 (34分)	
3 ワークシートの記入 (10分) 指定された問いを記入する	・DVD の内容を振り返ってもらい、指定した問いを参加者に記入してもらう。
4 意見交換 (15分) (1)それぞれ記入したワークシートを用いて、ペア・グループでの話し合いを行う(10分) (2)ペア・グループでの話し合いの後、全体で意見を聞く(5分)	・グループでの話し合いの様子を見ながら、グループで出た意見や感想を発表してもらう発表者を事前にお願ひしておく。
5 まとめ・閉会 (5分)	各グループで出された特徴のある意見や、共通してあがった意見を再度参加者に伝えるなど、内容をまとめ、インターネット上での人権侵害の相談窓口等について周知する。